# 第52回富山県公衆衛生学会ご案内

第52回富山県公衆衛生学会を下記により開催いたしますので、万障繰り合わせのうえ、ご参加下さい。

なお、本学会は「日本公衆衛生学会認定専門家地方公衆衛生学会」として認定されています。

富山県公衆衛生学会理事長　前田　彰久
年会長　大江　浩

1　日　　時　　平成30年1月30日（火）　10：00　～　17：00

2　会　　場　　富山県民会館　　A会場　304号室（特別講演会場）
B会場　302号室
富山市新総曲輪4番18号　　TEL (076)432-3111

3　特別講演　　演題：「精神保健医療福祉施策の動向」
講師：厚生労働省　社会・援護局　障害保健福祉部
精神・障害保健課　課長補佐　　高山　啓　氏

4　演題の申込み

（1）　申込締切　平成29年11月17日（金）必着

（2）　申込先　　〒938－0025　黒部市堀切新343　富山県新川厚生センター
第52回　富山県公衆衛生学会事務局
E-mail: PHG52@pref.toyama.lg.jp　TEL: (0765) 52-1224

（3）　申込方法　申込書(様式)により電子メールで申し込んで下さい。
申込書の様式及び講演要旨原稿書式は、富山県新川厚生センターホームページの「第52回富山県公衆衛生学会のご案内」にあります。
(http://www.pref.toyama.jp/branches/1268/1268.htm)

①希望する演題分類番号は、次の表により記入して下さい。
（区分例については、別表を参照して下さい。）
②同一機関内で2題以上お申込みの場合は、採択希望順位を付けて下さい。
③共同研究の場合は、演者氏名の左側に○印を付けて下さい。

＜　一　般　演　題　分　類　表　＞

| 番号 | 区　分 | 番号 | 区　分 | 番号 | 区　分 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 疫学、保健医療情報 | 2 | 衛生行政、地域保健、健康教育 | 3 | 成人保健、高齢者保健福祉、介護 |
| 4 | 母子保健、学校保健、口腔保健 | 5 | 精神保健福祉 | 6 | 感染症 |
| 7 | 栄養、食品衛生、薬事衛生 | 8 | 環境保健、産業保健 | 9 | その他 |

5　講演要旨原稿の提出

演題を申込まれた方は、講演要旨原稿作成要領にもとづき原稿を作成し、平成29年12月1日（金）までにメールに添付して事務局へ送付して下さい。　［送付先　E-mail: PHG52@pref.toyama.lg.jp ］

講演要旨集は大会当日頒布いたします。

6　発表用ファイルの提出

（1）発表用ファイルは、平成30年1月18日（木）までにメールに添付して事務局へ送付して下さい。

［送付先　E-mail:PHG52@pref.toyama.lg.jp］

（2）OSはWindows、パワーポイントは2007以前の形式を使用して下さい。2010で作成した場合は2007形式で保存し、あらかじめ動作確認をお願いします。

Macintoshは対応できませんので、ご了承下さい。

（3）スライドの枚数についての制限はありませんが、発表時間は7分以内を厳守して下さい。

（4）動画および効果音は使用不可とします。

7　発表形式及び発表上の注意

（1）発表は、事務局で用意したPC（OS：Windows、ﾊﾟﾜｰﾎﾟｲﾝﾄ2007以前）、プロジェクターによる口頭発表とします。アニメーション及び効果音等は使用できません。

ただし、演題多数の場合、紙上発表とすることがありますので、あらかじめご了承願います。

（2）発表時間は1演題につき7分（時間厳守）、質問及び追加討論は3分を予定しています。（演題数により変更あり）

（3）発表終了の2分前（5分経過時点）と、発表終了時（7分）にブザーでお知らせします。

（4）発表に対する質問及び追加討論は、座長の指示に従って下さい。

（5）使用できるプロジェクターは1台とさせていただきます。

（6）発表の1時間前までに会場受付において、発表スライドの確認（試写）を行って下さい。

8　参加会費

本学会の参加費は、1人1,000円です。

当日受付でお支払い下さい。

別表

# 一　般　演　題　分　類　表

※ 演題分類表の区分は、概ね日本公衆衛生学会の分類にもとづいています。

| 番号 | 区　　分 | 内　　容　　例 |
|---|---|---|
| 1 | 疫学、保健医療情報 | 保健医療情報システム、疫学理論・方法、人口・保健医療統計、情報の開示・保護、その他 |
| 2 | 衛生行政、地域保健、健康教育 | 保健所機能、保健所活動、地方分権と保健衛生行政、市町村保健センターの機能・役割、地域保健活動、プライマリーヘルスケア、地区組織活動、健康意識・保健行動・セルフヘルプグループ、保健医療福祉の連携、健康の危機管理、その他 |
| 3 | 成人保健、高齢者保健福祉、介護 | 高齢者の QOL と生きがい対策、高齢者のケアシステム、要介護・要支援高齢者、疾病予防対策（循環器疾患・悪性新生物・糖尿病他）、難病・障害、その他 |
| 4 | 母子保健、学校保健、口腔保健 | 健やか親子 21、母性保健、乳幼児保健、学校保健、思春期保健、育児支援、ソーシャルサポート、地域保健と学校保健の連携、障害児の保健医療福祉、地域口腔保健、ライフスタイルと口腔保健、その他 |
| 5 | 精神保健福祉 | 地域精神保健福祉活動、児童・青年期の精神保健福祉活動・アルコール・薬物乱用、家族・家庭の精神保健、ストレス・心の健康・自殺予防、その他 |
| 6 | 感染症 | 感染症の疫学・予防対策、肝炎、性感染症、HIV/AIDS、結核、感染症サーベイランス、つつが虫、動物由来感染症、その他 |
| 7 | 栄養、食品衛生、薬事衛生 | 栄養疫学・栄養調査、食生活、栄養指導、食事摂取基準、食育、食中毒、乳肉衛生、食品添加物、食品汚染、食品監視、医薬品の安全性、医薬品分析法、医薬品監視、その他 |
| 8 | 環境保健、産業保健 | 疾病と環境因子、化学物質と人間（環境ホルモン・農薬等）、大気・悪臭、水質汚染、水質分析、騒音・振動、土壌汚染、環境放射線、建築物衛生・室内環境、産業保健活動、産業保健と地域保健活動の連携、健康管理、その他 |
| 9 | その他 | 上記区分以外のもの |

# 第52回富山県公衆衛生学会演題申込書

（１題１葉に記入のこと）

| 演題分類番号 | 演　　題　　名 | 採択希望順位 |
|---|---|---|
| | | |

| 発表者（ふりがな、演者には○をつける） | 所属機関の名称 |
|---|---|
| | |

| 連絡先 | |
|---|---|
| | 氏名 |
| | 住所　〒 |
| | TEL　：（　　）　　－<br>FAX　：（　　）　　－<br>E-mail ： |

**演題申し込み締切日**　　**平成29年11月17日（金）必着**

**提出先（E-mail: PHG52@pref.toyama.lg.jp）**

スライド等についての留意事項

（１）OSはWindows、パワーポイント2007以前の形式を使用すること

（2010で作成した場合は2007形式で保存し、あらかじめ動作確認してください）

（２）スライドの枚数について制限しませんが、発表時間は７分以内を厳守すること

（３）アニメーションおよび効果音等の使用は認めない

（４）平成30年１月18日（木）までに，メールの添付ファイルとして、開催事務局宛てに送付すること（その他の媒体を使用の場合は事前にご連絡ください）

（５）提出後の変更は受け付けない

以上、あらかじめご了承願います。

講演要旨原稿書式

A４版用紙

3cm

空白 2cm
4cm

4cm

表題

発表者（所属）　　連名の場合は、演者の前に○印をつけて下さい。

3cm

3cm

## 講演要旨原稿作成要領

1．　原稿は１演題１ページとし、パソコンで作成して下さい。本文の文字は表題はフォントサイズ１２、本文は１０以上の大きさで、明朝体で記載して下さい。
ここに書いてある枠内に記載して下さい。
尚、枠は範囲を示すもので、実際には不要です。

2．　表題及び氏名・所属は所定の欄に書いて下さい。所属名には（）をつけ、連名の場合は、演者名の前に○印をつけて下さい。また、演者にはふりがなをお願いします。

3．　要旨は、〔目的〕、〔対象・方法〕、〔結果・考察〕の項に分け、それぞれの文頭に明示して下さい。尚、これらの項目に分け難い場合は、上記に相当する順に書いて下さい。

4．　図表は外枠をはみ出さないようにお願いします。図表のフォントサイズは自由とします。

## 講演要旨原稿送付上の注意

1．　**講演要旨原稿の締め切りは、平成29年12月1日（金）必着です。**

2．　Microsoft Word（2007以前の形式）で作成し、メールに添付して送付して下さい。
（添付ファイルで送付できない場合は、事前にご連絡ください。）

〔送付先〕　〒938-0025　黒部市堀切新343
富山県新川厚生センター
（第52回富山県公衆衛生学会事務局）
電話：(0765) 52-1224
**E-mail: PHG52@pref.toyama.lg.jp**

3cm